

即興スピーキング!

学校
専売品

会話が
途切れない
工夫が
随所に

教材の使用方法

▶ 授業と自学で使用
週に3回、「コミュニケーション英語I」の授業の冒頭10分間で帯活動として使用。また、英検二次試験の対策ツールの一つとして自学自習にも取り組ませている

テストの実施方法

本書にあるようなイラスト描写する問題を、英作文として出題

青山高等学校 寺田怜史先生



英語を話すことへの抵抗感が減り、主体的に

積極的なコミュニケーションを苦手とする生徒が多い中、英語のアウトプット活動について模索していた折に、本多敏幸先生のセミナーに参加しました。『即興スピーキング!』の活用法を教わることで、これなら生徒たちが楽しみながら練習できると考え採用しました。

授業でよく行うのは、質問に対して2文以上で答えるタスクや、巻末のカードを使って語句の説明をするペアワークです。制限時間を設けることで生徒たちに競争心が芽生え、主体的に取り組むようになりました。また、ペアを変える

ことで、他の生徒からも表現などを学べるようにしています。インタラクティブな活動を通して「英語で身近なことを話す」ところから「自分の考えを表現する」ところまで、段階を追って力が伸ばせると考えています。また、本校では英検の受験を推奨していますが、本書には二次試験対策になるタスクが豊富にあるため、英検対策ツールの一つとして、自学でも活用させています。

今後は、与えられた話題での即興ミニスピーチなど、より発展的なアウトプット活動につなげていきたいです。